

= 2月 =

No. 289



広報

あくね

昭和46年2月10日

編集 阿久根市

発行 市長公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



「節分」

- ▷…………… 旧正月、節分、立春、この時季は厳しい寒さ ……………◁
- ▷…………… のなかにも春への胎動が見られる。人間社 ……………◁
- ▷…………… 会の芽でるこの幼な児たち。園児室にあふ ……………◁
- ▷…………… れ、たわむれる……………。無邪気な「福と鬼」たち ……………◁
- ▷…………… である。……………◁

赤瀬川に総合グラウンド

市民の体力づくりに貢献

四十七年度までには完成

市内赤瀬川に総合グラウンド五万二千七十二平方メートルが建設されます。これは、北隣広域行政圏の一つとして、この広域行政圏は道路交通網の整備、社会福祉、教育文化関係を中心に整備されるもので、総合グラウンドは、教育文化関係で行なわれます。

この広域行政圏は道路交通網の整備、社会福祉、教育文化関係を中心に整備されるもので、総合グラウンドは、教育文化関係で行なわれます。

芝草スタンド、ナイター用電気工することになり、平地面積十六灯も取り付けられ、管理室、本部席、野球、ソフトボールのダックアウト(鉄筋コンクリート)もそれぞれ建設される立派なものです。

これが完成しますと、いままでは各種競技に不便をしておりましたが、いっぺんで解消され、広域的な諸競技も行なわれることになり、市民の体力づくりに大いに貢献することになります。

道路交通網の整備では、四十六年が八・四・、四十七年が九・の整備が行なわれることが予定されています。



総合グラウンド平面図

百日咳・ジフテリア・被爆風予防注射日程

◆大川地区(大川診療所)
一回(二月八日)・二回(三月一日)・三回(三月二十二日)

◆原本・折口地区(三笠中)
一回(二月九日)・二回(三月一日)・三回(三月二十三日)

◆市街地区(市民会館)
一回(二月十日)・二回(三月四日)・三回(三月二十四日)

(該当者と料金)
①初回免疫者三回注射(一回分) 八十円

四十五年五月一日から十月三十一日まで生れた乳児

②追加免疫者一回注射六十円

四十四年五月一日から十月三十一日まで生れた乳児

(時間)
いずれも午後二時から三時までです。

〔予防接種の注意事項〕
つぎのような子どもは、予防接種を受けられないよう指導ください。

有熱患者・心臓病・じん臓病
結核患者・糖尿病・病後の衰弱者・けいれん性またはアレルギー体質者・胸腺リンパ体質者その他医師が予防接種を行なうことが不適当と認め子どもです。

その他は当日医師にて相談してください。

もうすぐ小学一年生

「じゅうぶんな体力が必要」

今春から小学校にあがるお子さま、所に行っていますので、学校へ行くのがたはいいかですか、もう指おりの数えて、楽しみに、また、どこか不安な気持ちで過しのことと思いでしようが、学校に入るまで最後これだけ身につけさせておきましょう。

学校教育への第一歩です。よりよい出発によって、子どもの幸福を願いたいものです。

そこで、新入学児童をもつご家庭にひとこと……

最低これだけは

このごろは大半の子どもが保育

④自分の衣服を着たり、脱いだりでき、用便がたせる。

⑤自分の部落や住所がわかる。

⑥自分の親、兄弟、姉妹の名前や

⑦ハイ、イエエの意志表示ができる。

⑧あいさつができる。

⑨自分の名前がはっきりいえる、書ける、読める。

⑩自分の名前がはっきりいえる、書ける、読める。

⑪自分の名前がはっきりいえる、書ける、読める。

仕事などがいえる。

⑦自分のものにつけた印などをみて、自分のものと他人のものとの区別がつく。

自分のことは自分で

とかく、勉強には神経質になりがちです。なまじっか字を覚えたりして、算数などを教えこんだりすると、かえって授業にさしつかえることもあるようです。

少しばかりの勉強に先ばしるよりも、まず、身の回りの始末ができるようにしつけることがたいせつです。

とはいもうもの、入学時には自分の名前を識別するくらいは、教えておきたいものです。

病気は早めに治療

入学した子どもの精神面、肉体的緊張は、予想以上に大きいものです。

ふだんからじゅうぶん体力をつけておく必要があります。

とくに医者の診断を受け、トラホーム、皮膚病、むし歯、寄生虫などは早めになおしておきましょう。

肢体不自由や知恵おくれ、特別な家庭事情がある人などはまもなく、担任の先生にお願ひしておきましょう。

また、登下校の交通事故など防ごうため、前もってその知識を養っておきましょう。

市営住宅の入居手続きは早めに

市営住宅の申し込みを、二月中旬に区長を通じて入居者を募集します。ご希望のかたは早めに区長か市建設課までご連絡ください。

なお、入居できる時期は三月下旬の予定です。

住宅の場所と種類

〔下木場団地〕(赤瀬川大屋)

◆一種簡易耐火平家八戸(六疊、四疊半、三疊、台所、風呂兼物置)

家賃 月額四千五百円(予定)

〔藤本黒之浜〕(黒之浜渡戸之上)

◆二種簡易耐火平家八戸(六疊一間と風呂兼物置)

家賃 月額三千円(予定)となっています。

生活環境づくりに

役立つ「簡易保険」

簡易保険は、わたくしたちの身近かな生活環境づくり(住宅・学校・道路)や、いつでもどこでもわたくしたちの生活に役立っています。

このように簡易保険は契約が伸びれば伸びるほど、わたくしたちの福祉向上に役立ちます。

郵便局の簡易保険を再認識し、大いに活用しましょう。

(郵便局)

窓口から

転入・転出届けは14日以内に

ことしも進学、就職シーズンとなり、転入、転出の多い時期となりました。

これらの届け出をされるときはつぎのような手続きが必要です。

- ◆なお、届け出はいずれも14日以内となっています。
 - ◆市外から転入したときは、前の市町村から転出証明書をとって、転入先の市町村役場に届ける。
 - ◆市外に転出するときは転出届けが必要です。
 - ◆市内で住所が変わったときは、転居届けが必要です。
 - ◆世帯主が変わったときは世帯主変更届けが必要です。
- これらの届け出に必要なものは印かん・年金手帳・健康保険証・区長の証明です。

また、これら市内外に異動されるときは、旧住所の配達受けもち郵便局へも転居届けを出してください。そうしていただく郵便局では、転居先へ郵便物を転送することになっています。

反対に、転居届けをお出しにならないと、郵便物は差し出し人に返送されてしまいます。

市民税の申告

3月15日まで

ことしも市民税申告期となりました。申告をお忘れになると、扶養控除や生命保険控除の特典が受けられなくなります。

ただいま、市の届では日割を決め皆さんがたのところをまわっています。早めに済ませましょう。

もしどうしても当日申告できないかたは、3月15日まで、市役所税務課においでになり、申告をしてください。

当日持参するものは、印鑑、家族の氏名、生年月日諸証明、領収証、源泉徴収などです。

春つげる養殖をわかめ

摘み取りに大わらわ



高之口海岸

らなわと青竹で、あまり経費がかからぬ割りに収益も高く、将来有望とされています。

摘み取りは四月末まで行なわれ、天然わかめの解禁と同時に終わります。

高之口市のわかめは、やわらか

特別交付金の請求は早めに

期限は三月三十一日まで

引き揚容の特別交付金の請求期限が迫りました。特別交付金を請求することのできる期限は、四月十六日三月三十一日までとなっています。

この日までに請求書を出しなさいと、特別交付金を受けられる権利を失います。

まだ、請求されていないかたは一日も早く市税所福祉事務所に手続きしてください。

この特別交付金は、終戦時また

新しい人権擁護委員に

双津末義さん

双津末義さんが選ばれ、法務大臣から委嘱されました。

いま、高之口海岸一帯では、春をつげる「養殖わかめ」の摘み取りが始まり、高之口漁業振興会わかめグループ七人で、四十一年からはじめているものです。

このわかめは、昨年脚子を培養し、わらわに種系をまきつけ、水面から深さ一メートルに沈め、一・六メートルの種系が張られ、わかめがびっしりのびています。

日曜医さん

二月十一日

- 阿久根内科 ⑧0578 (野平)
- 田中医院 ⑧0555 (大丸)
- 堀本診療所・堀本26

二月十四日

- 上國医院 ⑧1055 (本町)
- 喜多医院 ⑧0038 (大丸)
- 平 医院・堀本40 (吉里)

二月二十一日

- 北国医院 ⑧0016 (浜)
- 内山病院 ⑧1551 (真松)
- 黒木医院・堀本200 (馬場)

二月二十八日

- 堀切医院 ⑧0263 (高松)
- 田中医院 ⑧0555 (大丸)
- 石原医院・堀本45 (堀東)

三月七日

- 中村病院 ⑧0015 (大丸)
- 山田病院 ⑧0420 (本町)
- 堀本診療所・堀本26

三月十四日

- 阿久根内科 ⑧0578 (野平)
- 喜多医院 ⑧0038 (大丸)
- 浜之上医院・堀本13 (馬場)

三月二十一日

- 上國医院 ⑧1055 (本町)
- 内山病院 ⑧1551 (高松)
- 平医院・堀本40 (吉里)

三月二十八日

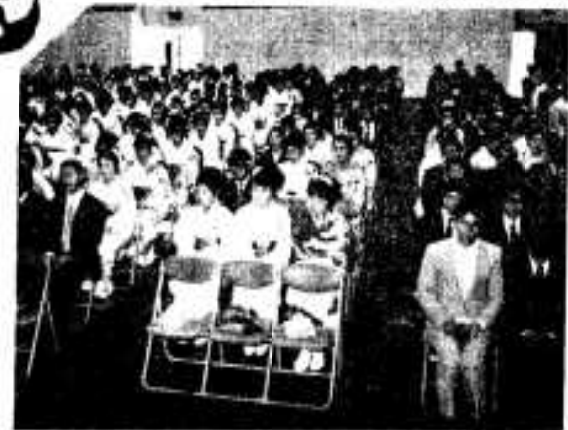
- 北国医院 ⑧0016 (浜)
- 田中医院 ⑧0555 (大丸)
- 黒木医院・堀本200 (馬場)

大島のシカにプレゼント

大島売店組合はこのほど、大島 久根市のか いッスコットとしのシカ百四匹にダイコン、ハクサ て育てて行きますと、組合員のかイ、キャベツ、パレイシ ョ、カンシ ョ、それにセンベイなどシカの好物の青野菜を贈りました。冬場は青草が少なく、思わぬ贈り物にシカたちも大喜びでした。これは、三十七年から続けられ、こゝしで十回目です。これからも毎年続けて行き、阿



成人式は一月十五日日民会館ホ 人、二百三十八人でした。ールで行なわれ、ことし大人の仲間入りされたかたは男二百一人者手帳をはじめ、二十歳になった自分の姿を写して、社会人としての自覚をもつてもらおうと「かがみ」を贈りました。そのほか、大川川細水産から、阿久根の味をかみしめてと名産「がらんつ」をプレゼント、成人者から国旗掲揚台一基が贈られました。



成人者 440 人

フラワーポットを百個

フラワーポット百個を市内に配設、いまフロマクス、アネモネ、テージ、キンセンカの花が市民の目を楽しませています。このフラワーポットは一年後にひかえた、太陽団体にちなえ、まちを花でつつみ美しく飾ろう



と、花いっぱい運動の一つとして、市園体実行委員会が配設したものです。このフラワーポットはそれぞれ配置しているところ

の近いかたにお願いして管理してもらっています。市民みんなで立派に育て、まちを花でつつみましよう。



エビス祭り

三百年も前から伝わる阿久根市 さまを、対岸六十段離れのエビス祭り、は三日五日夜間 た四柱公下のはここに無事安置しお祭りは終わりました。

に移動したエビスは、オケミコしに移動したエビスしたあと、午後六時から酒盛りをはじめ、そのあと「よいこん節」の歌を贈りを奉納し、阿久根英洋青年団二十二人が総落を一巡そのあと午後九時、フンドシ姿の若者たちは、オケミコし

二月は俗に逃げる月といわれ一つの関にか過ぎてしましますご主人は会社の年度末を間近かにひかえ、ご家庭でもお子さんの進学、卒業あるいは就職とと内外ともに、こと多い三月を頭に入れて、早め早めに準備をしておきましょう。

●衣：中旬を過ぎたら、ほつほつ春着の準備にとりかかりましょう。まだ寒い日はあっても、日中は日ざしもあかるく、厚っはいマツラーは重く感じられます。梅もほころぶよく晴れた日には、春らしい明るいものにかえてみると 何となく 気も晴れや 一足先きに できます。

●食：イワ しいきがよければ開いて中竹をとって、うす塩にしておいて、あと洗って酢洗いでから、ポン酢や酢みそで召しあがれば最高でしょう。さざみじょうがを入れて、甘からく煮るのもいいものです。

●住：暖房器具の不完全燃焼による中毒も警戒しなければなりません。一酸化炭素中毒にかかると、たとえ助かっても、病人同様になることさえあるといわれています。春はもうそこまで来ています。火災やガス中毒の予防措置について、ご家族全員で考えてみましょう。



災予防運動

3月13日まで

られ、消防庁の主催により全国的に展開されます。の2月28日から3月6日までを作業シーズンにさ3月7日から3月13日までは一般火災予防運動とれから、山林の火災をはじめ建物火災が多く発生救急車の活動はめざましいものがあります。

消防車出動回数(年次別)単位…件(別表1)

年	37	38	39	40	41	42	43	44
種類								
物	15	8	8	8	6	8	11	10
林野	0	10	8	6	15	8	3	5
その他	2	0	7	2	7	4	0	4
計	15	18	23	12	28	20	14	21

わたくしたちも守る消防団



ゆるすな火災と交通事故

増える救急車と消防車の出動

「春の全国火災予防運動」が、二月二十八日から三月十三日まで実施されます。

春先にはとくに空気が乾燥し、季節風が強いなど、気象上の悪条件が重なって、往々にして規模の大きい火災がおこりがちです。また、家庭で一番火気を取り扱う冬期もいよいよ終わりに近づき火を監視しがいよいよ終りに近づき、火災多発の原因となつていようです。

火災発生の月別件数をみても、年によって多少の違いはありますが

が二月、一月、三月の順でしかも件数も多くなつていきます。

火災はちよつとした不注意や不始末によつて発生します。たばこの火を監視しがいちよつとたばこの火の不始末による火災は、

全国の発生件数からみても、全体の十三割を占め一番多くなつてい

ます。また、本県でもたばこの不始末による発生件数は第一位を占めており、総数の十割にも達していま

す。

野焼きは前もって許可を

これから多い山林火災

建物の火災発生もさることながら、山火事の発生しやすい時期でもあります。

だいたい山を一瞬にして消滅することが山火事であり、その大部分が人為的な失火であり、焼損面積の増大の傾向にあります。

出火原因の主なものはやはりたばこ、マッチ、たき火などによるものが大部分を占めています。

最近における道路交通網の発達レジャー人口の増加による出火機

回数(別表一)をみても毎年増加し、その中でも建物の火災が一番多くなつていきます。

全国いっせいで実施事項

●地域ぐるみの防火総点検

●たばこの投げ捨てと寝たばこの防止

●外出時、就寝前の火の元点検の助行

●旅館、ホテル、百貨店など多くの出入りする防火対象物における

防火、通報および避難訓練の実施

●防災規制の徹底

●車両および林野の火災予防

●一般家庭では、子どもの火遊びをいませ、注意してやりま

う。

市内の火災発生による消防出動

野焼きは前もって許可を

これから多い山林火災

出初式表彰者

●市長表彰

(優秀分団) 三笠分団

(優良分団) 多田分団・黒之浜分団・山下分団・瀬之浦分団

●日本消防協会永年勤続章(三十年以上) 上賜義美

●県消防協会功績章 川原忠

●県消防協会精進章 柳光雄・田上実・栗林万吉

●県消防協会勤続章(三十年) 上賜義美

●県消防協会勤続章(二十年) 石沢福幸・川原実・栗林義雄・

湊崎保・下崎一雄

●消防団員退職報償銀杯伝達者 米次清通・神田徳治・新留親治

牟田義武・坂口純雄・松水優・松永護・松永伝介・若松義行・永井

野浩・新坂盛雄・上福行夫・油藤広志・藤尾次男・野崎鉄榮・石

沢昭二・野野崎良範・富兵衛・渡崎通・石原隆秋・石原幸男

●県消防協会出水支部長表彰 (優良分団)

山口勝彦・上野時義・塩瀬秋義

小田正美・渡崎保・波留國雄

(十五年以上永年勤続)

神之田徳美・春田房義・佐々木保法・花田正義・岩崎七郎・柄良春・田原利夫

●市長表彰

(永年勤続報章) 田上実・栗林万吉・徳田鉄美・桑原幸男・西正則・寺園義治・中面道

春の全国火

2月28日から

「春の全国火災予防運動」は昭和25年から始めこの運動は、1週間ずつ2つの重点をおき、前期きかけて、駅舎、山林などを対象に実施し、後期にして春先の大火シーズンを前に行なわれます。こし、それによる消防車の活躍、交通事故などによる

通報は 目標 場所

状況をはっきり

火災と救急は一一九番をまわし場所、目標、状況をあわてずはっきりと通報してください。

なお、一一九番は火災と救急の通報に使用するものです。よく「火事はどこだ」など問い合わせに使用するかたがありますが、このように問い合わせに使用されますと消火活動や救急活動のきまたげになります。

このように火災などの問い合わせは市役所代表二一一二一一番にお問い合わせください。

受験シーズンを迎え、受験生、一般客および修学旅行生など、旅館やホテルなどの火災予防には、とくに注意しましょう。



丹 宗 市 長

消防施設を拡充

市民のみならず、故による物質的損害もさることながら一瞬にして、一家の支柱を失って悲痛のどん底につき落とされて無事に楽しく過せることは、お放ししておくことはできません。この激増する交通事故に対処するため、昭和四十二年七月に、県また、願いでも下に先がけて救急車を配置し、救

あります。しかし、最近の交通事故の激増にとともに、交通事

急業務に当たっていますが、毎年出勤回数も増え、わたくしたちの生活にかかすことのできるまで活用されています。今後この救急業務の充実をはかるとともに、また一方、火災発生時における消防車力の拡充と消火施設を増やし、一九七一年の激増する社会運動に合った、諸施設の拡充をはかり、家族みんながそろって安心して住める明るい、まち、づくりにつとめていきたいと思ひます。

三百三十一カ所に防火水そう

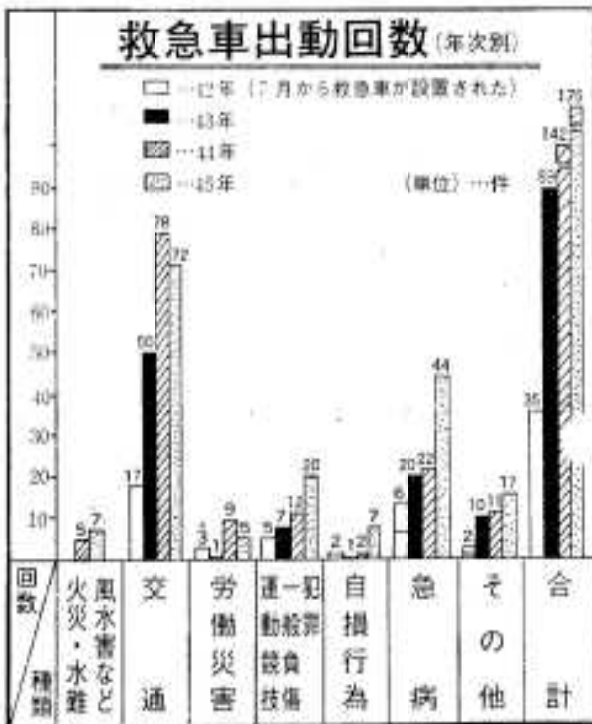
初期消火に威力を発揮

市内全域に三百三十一個の防火

水そがあります。これは三十年から建設を進たもので、このように、防火水そうを備えているところは全国的にみても数少ないものです。この水そうは、大きいので四十リ入り、小さいので二十リ入り、市が五割を補助し、残りを地元が負担しています。

このほか、市街地区など水道の消火槽が百六十カ所あり、学校付近はプールの水をフルに活用して初期消火は、かなりの威力が発揮できます。

市では、こんごさらに必要なところをチェックして、年次計画で一年に二十カ所ぐらいつつ建設していく予定です。



- 夫
- 現場協者感謝状：佐酒富雄・田中武弘・筒園雄
 - 団長表彰（十年勤続者）：橋手俊彦・新越深志・川畑栄政・赤坂吾一・鶴田良平・田淵充・外園盛夫・中村吉男・黒崎賢一・佐藤任男・前田剛・田上紀昭・富吉昭一・滝沢一・青木平

奨学生を募集

市ではただいま、奨学生を募集しています。本市に居住しているかたでことし、高等学校、大学校に受験されるかた、現在高等学校に在学しているかたで、奨学資金を借りたかた。日本および県の育英資金をすでに借りているかたを除きます。

● 申込期間：二月二十八日まで市教育委員会に申請書を準備してあります。(市教育委員会)

香典返し

- つきのかたがたから香典返しのご寄付がありました。ありがとうございます。
- 河内貞雄 (本町) 五万円
 - 日本植生K・K 五万円
 - 松元伸康 (浜町) 三万円
 - 松木弘之 (橋東) 三万円
 - 有田 昭 (上野) 三万円
 - 特志寄付 (倉津) 四十七百円

親と子の話し合いの場を

生活は規律正しく

市青少年問題協議会がこのほど開かれ、青少年を進歩する社会にふさわしい社会連帯の意識を高め、明るくたくましく育てるため、つぎのような身近かな問題を取りあげ、実践していくことにしました。

◆明るい家庭づくり

①親と子の話し合いの機会をつくり実行しよう。②食生活に注意しよう。③毎日の日課を定め規律正しい生活しよう。

◆明るい家庭環境づくり

①夜間の一人歩きはやめさせよう。②未成年に誘、たばこをのませないようにしよう。③お互に防犯に心がけよう。④声かけを広く声かけを実行しよう。

①青少年に好ましくない本、映画などを見せないようにしよう。

②随先清掃運動をはじめよう。

③健全な青少年団体、グループへの加入をすすめよう。④交通ルールをよく守り事故をなくしよう。

◆青少年の非行防止

“成人病の予防” 年に一回、二回は健康診断

脳卒中・がん・心臓病などを成
人病といいますが、成人病のそれ
ぞれの原因については、いまなお
不明なところが多く、今後の研究
に期待しているところが多いよう
です。しかし、どんな病気でも異
状をできるだけ早く見つけ早く治
療を受け、規則正しい生活を送る
よう心がければ、恐れることはひ
とつもありません。

不治の病といわれた結核やがん
も、いまでは診断技術の進歩で、

早い時期に異状が発見できるよう
になりました。しかし、成人病は
初期のうち無自覚に進行していき
ます、症状に気づいたころはかな
り悪化して、手遅れになるといっ
たケースが多いようです。

問題は、いかにして早期に異常
を発見するかです。そのためにも
せめて年に一回か二回、定期的に
健康診断を受けることをおすすめ
します。



定期診断で まず予防

歳末助け合い収支結果報告

歳末助け合いにご協力くださいましてありがとうございます。

ここにその収支結果をご報告申しあげます。

(収入)

一般募金 一六一、一五〇円
特募募金 二二三、二六五円

市議会議員一同一、五〇〇円
療養所 一一、〇五〇円
三笠中学生徒会 四、四〇〇円
市青年男女クラブ三五、〇八三元
ボーイスカウト阿久根第一団 一三、九五七円
岩崎(大丸) 一、二〇〇円
市職青年婦人部 五、〇〇〇円
市福祉事務所職員一、五〇〇円
阿久根市 一五、〇〇〇円

(収出)

歳末児童助け合い四〇、〇〇〇円
わたさきり、独居老人 一五六、〇〇〇円
一般生活困窮者一八七、〇〇〇円
療養所患者見舞金(阿久根・指宿・加治木) 三四、六〇〇円
聖園老人ホーム一六、五〇〇円
ボーイスカウト活動費 五、〇〇〇円

社協助け合い繰り入れ金 三八、〇七〇円
その他(事務費)九、四三五円
以上のとおり収支結果報告をい
ます。

市社会福祉協議会では、こ
しも県外に働らく勤労青少年を
励ます愛の
一筆運動を
行なうこと
にしました。これは民生児童委員
員の協力を得て実態調査を行な
い、二十歳までの働く青少年が
いつの時代にも、強く、正し
く、生きぬくことを願って、ふ
るさとの便
りを送るも
のです。県
外の職場で働らく子どもにふ
さとの便りを出しましょう。

- 若松 靖志0(尾崎)吉宗
- 徳田 好枝68(鶴川内)富子
- 赤松庄次郎69(真野)ヒサ子
- 別府 義弘45(永田土)イクエ
- 馬見新清太8(馬見塚)ツル子
- 高之口 香0(飛松)登
- 赤崎矢次郎71(真之口)ミツ
- 若松クニノ71(尻無上)富志
- 牟禮 太次68(尾崎)夕子
- 海平 政吉75(設)亘
- 田中 重志79(連矢)カタ
- 小原 キヨ41(西目)聡
- 森 正信0(波留)正俊
- 遠矢藤右衛門84(高松)アヲノ
- 藤木チサエ40(赤瀬川)豊文
- 永田 義昭27(上野)ヨシノ
- 原田チクノ76(上野)老人ホーム
- 大平 益美7(波留)洋
- 丸尾三千三76(波留)カワ
- 玉田 ナン80(飛松)好一
- 中村 麗39(大川)笑香
- 塚水 ミサ64(尾崎)六次郎
- 橋口 ミキ57(馬場)哲矢
- 島崎 岩雄70(水田下)ツタ
- 新町 勝義37(新町)森吉
- 松水 里見45(半之橋)四子
- 川畑スミエ32(折口東)真
- 下福 常三61(尻無下)ハイノ
- 岩元キミ子56(山下)秋二
- 神之田アツノ80(仲仁田)ハル
- 花木 キヨ70(的場)巖
- 板比 治吉75(陳之尾)ナミ
- 大平 直代9(波留)洋
- 馬見家ワセ6(大丸)二義
- 大磯コマツ44(横手)祐雨
- 大瀬 シモ86(大瀬)キエ

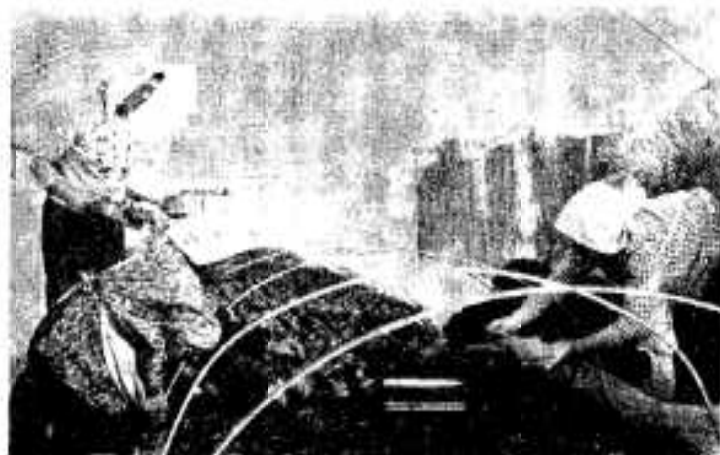


台木はカボチャで約10日で、立派に成長

カメラ・ルポ

メロンのよびつき

地中温湯暖房加温方式育苗ハウスでプリンスメロンのよびつきがはじまった。ここ、市内山下地区施設園芸グループ12人(会長川原功)で約1万5千本が育っている。この地中温湯暖房加温方式は県下では2・3カ所実施していますが、構造改善実施地区では、この地区がはじめて、経費も安く保温効果も大きく、新方式の保温マットなど取り入れた最新式のもので、このほか、楡本瀬之浦地区2カ所にも設置されており、4月中旬ごろ県下のトップを切って出荷がはじまります。



台木にプリンスメロンの苗をよびつき、すべて共同作業で進められる。



移植された苗の管理も、つねに湿度を調整し、温度を調べる。



よびつきされた苗は一つ一ついねいに本床に移植されていく



ここからハウスに温度を送り重要な暖房の役目をはたす

読書感想文コンクール

市長賞に竹之内さん(阿中一年)

アイテアいっぱい各作品

市内小・中学校の読書感想文コンクールの入賞者が決まり、このほどつぎのかたがたが表彰されました。

市長賞：竹之内乃栄(阿中一年) 議長賞：木藤克郎(阿小六年) 教育長賞：しおたなほ子(阿小三年)

伊賀：寺地つね子(大川小二年) 特選

とくもりけんいち(阿小一年) 田野一成(阿三年)・池上真壽(阿五年)・わたなべみか(西目小一年)・馬貝塚武子(阿五年) まつばらみさよ(大川小二年)・中尾七郎(山下小六年)・高山厚子(折多小四年)・原崎美保子(阿小四年)・藤園祥子(阿中二年)・竹之内尚子(阿三年)・大野ゆり子(三笠中二年)・竹原美代子(軍人中一年)・市木和代(阿三年)

◆入選

たのまり子・よしだしげき・中村のり子(阿小一年)・本蔵奈保子・しもあつこ(阿小二年)・大河真一郎・桑原源史・前島守也(阿小三年)・藤弘礼(阿四年)・三角啓子(阿五年)・海江田智子(岩元雅代(阿小六年)・おつかひるあき(西目小二年)・やまもと

二年)・梶尾哲也(阿三年)・野年)・佳作十一点・新原奈岐(山崎敦子(阿六年)・前田美人(山下小三年)・佳作三点・木村美由紀(阿中一年)・上原口真理・高口みどり(阿中一年)・折尾小六(尾崎小)・佳作一点・東正子(尾崎小六年)・佳作一点・根比啓(田代小六年)・佳作六點・帆北奈弘(折多小)・佳作六點・折盛孝一(阿中二年)・佳作十點・松永郁代(阿中二年)・佳作七點・藤之後(大川中二年)・佳作七點・真弓(阿中一年)・佳作三點・東喜久子(田代中二年)・佳作二點・平昭代(三笠中二年)・佳作八點・竹原ますみ(軍人中)・佳作二點

やすよ(大川小一年)・寺尾公利(阿四年)・下南めい子(阿五年) 花木美恵(阿六年)・中尾真弓(山下小四年)・池川忠(阿五年) 米九千鶴子(尾崎小六年)・小園まゆみ(阿小二年)・長田はつみ(阿三年)・中野英人(阿四年) 有馬里美(阿五年)・赤松由美子(阿六年)・早水理(折多小四年) 青木成子(阿五年)・のさきひろ(阿小一年)・山田みほこ(阿

◆多読賞 長浜晶子(阿小四年)・佳作十 五点・馬貝塚武子(西目小五年) 佳作五点・大田美智子(大川小六 年)・一(般河南吉志)

◆市立図書館多読賞

小学生(喜多直子)・中学生(藤田洋子)・高校生(松元いそ

郷土発展に役立てて

図書購入費に50万円を贈る



市民の文化的向上と豊かな教養、知識を身につけ、すばらしい郷土発展につくしてほしいと、市内出身で在米弁護士をしている「山田重(すなお)」さんが50万円をプレゼントしました。

山田さんは昨年12月末、半年ぶりに里帰りし、郷土のために何にか役立つものを贈りたいと、図書購入費として50万円を託し、てこのほどアメリカに帰りました。

市ではさっそく市立図書館に「山田文庫」をつくり、いつでも自由に愛読してもらうことにしています。

また、今後毎年5万円を図書追加購入費として贈られることになっています。

なお、重さんは旧制出水中学校から長崎高商、九州大学経済学部を卒業し、東京銀行に入社、その後米留学試験にパスして27年、ペンシルバニア大に入学ついでハーバード大学で法科を専攻、東京銀行ニューヨーク支店に勤らいていましたが、米国の弁護士試験にパスして、現在ニューヨーク駐在日商社の顧問弁護士として日本と米国のかけ橋として活躍していらっしゃいます。

(写真は市長に50万円を贈る山田重さん)

大川内スエ84(上原)	フジニ
大谷 秀雄64(黒之浜)	タツ子
山田善次郎75(吉里)	イツエ
早水 こう84(梅之東)	三郎
永山 マサ84(八郷)	砂雄
川俣 テイ60(上原)	ツギ
松下 長清70(下村)	チヨ
松下 トメ64(桐野下)	末次郎
(十二月分)	
花木 長作82(的場)	国蔵
松元ハイノ80(馬場)	唯義
川俣アサノ82(川畑中)	庄之進
尻無振マム66(尻下)	一己
坂元 クニ62(大尾)	勉
中村 タケ90(大川)	満徳
壹野 タカ84(大丸)	仁之助
永原フヂエ53(田代中)	正吉
寺地 満恵0(大川)	栄熊
坂元 富敏68(波留)	初子
花田キミエ52(川畑中)	津雄
新留 政雄19(永田土)	休蔵
若松 モト80(尻下)	嘉海太
河津 功26(本町)	貞雄
松元ヨシノ86(浜)	仲誠
濱門磯右衛門71(尻中)	チヨ
濱崎 サダ70(浜)	藤次郎
山口イトノ68(新町)	源太郎
黒崎 吉蔵70(中村)	フイノ
尻無渡四郎右衛門86(尻中)	
田原 光男29(牧内)	アサ子
有田 太助71(上野)	昭
飯島 ナツ66(高)	勇雄
水ハツノ48(新町)	敏治
外戸口奈太郎76(瀬之口)	
キクエ	